

令和4年度 老健 恵の杜 事業計画

基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者、ご家族が安心して生活できる施設を目指します ・ご利用者、ご家族の思いに寄り添う介護看護を実践します ・全フロアの稼働を目指します 																																				
重点項目	<ul style="list-style-type: none"> ・安心と信頼 ケアする時の声かけ・言葉使い・態度に十分配慮することにより安心と信頼を得る ・感染症対策 BCP 計画 高齢者施設であることを念頭に置き、感染症が発生しない対策を徹底する いかなる場合においても事業継続が可能な計画を作成する ・「報告」「連絡」「相談」 組織運営を着実に実行するため、①上司と部下の関係性 ②部署を越えた連携 を図る 全てはご利用者の為であり、情報共有・感情のコントロールをし、チームであることを意識する 																																				
稼働目標 (利用見込)	<p>年間利用見込 (延べ人数) 32,120 人/年</p> <p>稼働目標 年間稼働目標 88 / 100 名 (目標/定員) 88%</p> <table border="1" data-bbox="432 1256 1383 1585"> <tr> <td>4月</td> <td>87/100名</td> <td>87%</td> <td>10月</td> <td>89/100名</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>87/100名</td> <td>87%</td> <td>11月</td> <td>89/100名</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>88/100名</td> <td>88%</td> <td>12月</td> <td>89/100名</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>88/100名</td> <td>88%</td> <td>1月</td> <td>89/100名</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>88/100名</td> <td>88%</td> <td>2月</td> <td>87/100名</td> <td>87%</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>88/100名</td> <td>88%</td> <td>3月</td> <td>87/100名</td> <td>87%</td> </tr> </table>	4月	87/100名	87%	10月	89/100名	89%	5月	87/100名	87%	11月	89/100名	89%	6月	88/100名	88%	12月	89/100名	89%	7月	88/100名	88%	1月	89/100名	89%	8月	88/100名	88%	2月	87/100名	87%	9月	88/100名	88%	3月	87/100名	87%
4月	87/100名	87%	10月	89/100名	89%																																
5月	87/100名	87%	11月	89/100名	89%																																
6月	88/100名	88%	12月	89/100名	89%																																
7月	88/100名	88%	1月	89/100名	89%																																
8月	88/100名	88%	2月	87/100名	87%																																
9月	88/100名	88%	3月	87/100名	87%																																
予算	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率は昨年よりも低くなっているが、昨年度は全体を 88 床で目標設定し、今年度は全体数を 100 名で目標設定した。そのため稼働率は数値的に下がっているように見えるが、予算はマイナスにはならないと考える。稼働が上がらない事には目標達成ができないため、ケア内容に関わらず受け入れていける体制を作り稼働を上げていく。 ・職員の意識が稼働に向くよう、今年度も数値をしっかりと伝え・見せて意識できる形を作っていくことで予算に近づく。 ・経年劣化を考慮し、修繕費を大幅に考えていく 																																				

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅復帰に向けた個々の環境に合わせた援助方法とリハビリの実施 ・入所と短期入所療養介護の上手な組み合わせの提供 ・医療提供ができる施設（看護師が24時間配置されている） ・看取り介護・看護の提供できる施設 ・365日稼働している ・高齢と障がい共存できる環境
サービス内容 (支援内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・残存機能維持のためのレクリエーションを交えたリハビリの実施 ・在宅復帰を見据えた日常生活援助
管理体制 (組織図)	<pre> graph TD A[施設長—副施設長] --- B[介護] B --- C[看護] B --- D[相談] B --- E[リハビリ] B --- F[栄養] B --- G[事務] </pre> <p>施設長—副施設長 — 介護 — 2階 — 3階 — 看護 — 相談 — リハビリ — 栄養 — 事務</p>

年間行事	4月	お花見
	5月	端午の節句
	6月	
	7月	スイカ割り
	8月	花火大会
	9月	敬老会
	10月	ハローウィン
	11月	
	12月	クリスマス
	1月	
	2月	節分
	3月	お雛様
	随時	月カレンダーづくり・塗り絵
その他	<p>コロナ感染症を考慮し、展示・飾りの行事を実施する。</p> <p>コロナ感染症が拡大した令和3年度であったが、感染対策を怠らず、症状の見落としが無いよう日々の利用者の状態を把握し違和感がある場合は早急に対応出来るようにする。災害時・感染拡大時にもBCP（事業継続計画）で行動をする。</p>	

